

第一表 重要物資の国際比価 (31年5月末現在)

(注) 括弧内は前月比騰落

品目	単位	区分	日本		米	英国	その他	
			邦貨建	外貨建				
織維	綿糸(20番手)	封度	M	¥ 200.0	¢ 55.6(-6.2)	¢ 66.0~67.0 (-0.1~-0.1)	¢ 64.36(+0.49)	¢ 香港45.7(+0.6) 伊58.4(+0.3)
			E	192.6	53.5(0)			
	綿織物(2003)	碼	M	57.0	15.8(-2.3)	16.75(0)		香港15.3(-0.1)
			E	57.6	16.0(-0.6)			
人絹糸(ビス120D)	封度	M	235.0	65.3(-6.9)	86.0(0)		伊 82.4(0)	
		E	205.6	57.1(+10.5)		62.9(0)		
スフ糸(30番手)	"	"	M	155.5	43.2(-1.2)	76.2(0)	63.0(0)	
			E	146.9	40.8(+1.5)			
鉄鋼	銑鉄(鋳物用2号)	屯	Q	26,500	\$ 73.6(0)	\$ 59.3(0)	\$ 47.2(+2.0)	ベルギー67.0(+0.4) フランス59.5(+4.3)
	棒鋼(19ミリ)	屯	Q	41,700	115.8(0)	102.5(0)	96.0(+5.5)	ベルギー105.0(0) 西独89.7(0)
			M	55,000	152.8(+19.5)			
			E	45,720	127.0(+2.0)	113.1(0)	119.5(+5.5)	フラン加盟国108.0(0) 西独109.5(0)
厚板(12ミリ)	"	Q	46,700	129.7(0)	99.6(0)	93.8(+6.3)	フランス128.4(+6.6) ベルギー115.0(0)	
薄板(1.6ミリ)	"	Q	54,700	151.9(0)	95.3(0)	103.3(+7.0)	西独139.5(0) フランス148.8(+0)	
非鉄金属	電気銅	封度	Q	186~189	¢51.8~52.4 (0~-1.9)	¢ 46.0(0)	¢	¢ベルギー 44.5(-2.7)
	電気鉛	"	M	191	52.9(-2.6)	37.2(-5.5)	36.7(-6.3)	
	電気亜鉛	"	Q	64	17.9(0)	15.8(0)	13.8(-0.2)	メキシコ 14.5(0)
	アルミ	"	Q	50~63	14.0~17.4(0)	13.5(0)	11.5(-0.7)	メキシコ 11.5(-0.8)
	錫	"	Q	88~95	24.6~26.5(+1.3~0)	25.9(0)	23.6(0)	カナダ 23.5(0)
		"	Q	368	102.1(-3.8)	94.5(-4.0)	90.3(-3.8)	シンガポール 89.8(-2.1)
窯業	セメント	屯	M	7,000	\$ 19.4(-0.7)	\$ 21.0~23.5(0)	\$	西独16.5-18.3(0) フランス15.8(0)
			E	6,300~6,900	17.5-19.2(0)~(+0.2)		14.0(0)	西独13.5(0)~14.5(0)
化学製品	苛性ソーダ(固型)	屯	E	21,762	60.45(0)	51.0(0)	50.0(0)	西独51.0(0) イタ52.0(0) カナ53.0
	レーヨンパルプ	"	M	42,000	116.7(0)	85.0(0)	76.0(0)	リッパ52.0(0) ダ(-1.0)
		"	Q	78,814 ~79,916	218.9~222.0(0)	CIF 209.0(0)		カナダ CIF 200.0(0)
動植物製品	大豆原皮(牛)	ドラム	M	28,000	77.8(0)	61.3(-8.0)		
	生ゴム(RSS3号)	封度	M	89	¢ 24.7(-3.4)	¢ 26.0(-3.8)	¢24.6(-5.9)	¢シンガポール 23.2(-4.7)
		"	M	77	21.3(+0.6)	15.5~16.5 (-1.5)		
燃料	石炭(粘結炭)	屯	M	6,750	\$ 18.8(0)	\$ FOB 12.3~12.5(0) C&F 29.0(+1.0)		

- 備考
- 区分欄、Qは建値、Mは市中価格、Eは輸出価格。
 - 織維
 - 海外価格はロイター電等による。
 - 香港綿布は2003番相当のもの。
 - 人絹糸海外価格は150D価格を採用(我国での150Dの生産取引は僅少)
 - 英国スフ糸は36番手単糸綿紡式によるもの。
 - 鉄鋼
 - 日本のQ(生産者価格)は銑鉄では富士製鉄6月積建値、鋼材では八幡製鉄7.8月積建値より全国平均運賃銑鉄1,000円、鋼材1,300円を夫々差引いて算出。
 - 海外の銑鉄は
ベルギー 鋳物用高純銑ミュッソン(基準地)渡し
フランス " ロングイ(")渡し
英国 ベージック銑
 - 英国は公示価格よりわが国同様運賃を差引いて算出。
 - 米国は U.S. スチール社発表値。棒鋼輸出価格小口120.7ドル
 - 西独は公示価格から取引税4%を差引いた。
 - 厚板は米国、英国9~38ミリ、フラン加盟国9.5~25ミリ。ベルギーはトーマス鋼。
 - 非鉄金属
 - 非鉄の英国価格はアルミを除きロンドン取引所現物相場。
 - 電気銅国内建値の高値及びアルミの国内建値は精錬業者販売価格。
 - 亜鉛、アルミ国内建値の安値は輸出原材料向特価。
 - 電気鉛、亜鉛のメキシコ価格、錫のシンガポール価格はいずれも市中相場。
 - セメント
フランスは包装代を含まない。
 - 化学製品
 - 苛性ソーダはアンモニア法製品価格。
 - レーヨンパルプ国内価格は1~6月期建値。
海外価格は4~6月期CIF日本価格。
 - 動植物製品
 - 生ゴムの英相場はRSS1号。
 - 米国原皮鉸柄バックースライト紐奇現物相場、国内相場は取引単位が枚数のため概算。
 - 燃料
内外とも約8,000 cal 国内炭は本州特定製鋼所向30年度直売炭価。

第二表

海外価格を100とするわが国価格指数の推移

(注) 備考は第一表に準ず。卸売物価指数は昭和25年6月基準指数の比較。

品目	区分	基準国	28年9月	29年9月	30年6月	30年9月	30年12月	31年3月	31年4月	31年5月
綿糸	M	米 国	105.3	90.5	84.7	83.9	76.2	83.0	92.2	84.2
綿織物	M	"	102.5	86.2	83.6	84.8	87.0	91.0	~90.9	~83.0
人絹糸	M	イ タ リ ー	91.9	66.7	64.1	65.5	77.5	83.3	108.1	94.3
スフ	M	英 国	74.2	57.5	55.9	59.7	65.7	61.7	87.6	79.2
棒鋼	Q	ベ ル ギ ー	117.2	89.4	102.0	108.6	108.6	110.3	70.5	86.0
厚板	Q	西 独	107.1	91.2	101.3	108.3	108.3	110.3	110.3	110.3
電気銅	Q	米 国	135.0	126.9	104.7	102.0	102.1	118.4	118.4	118.4
硫安	E	西 独	126.2	118.4	118.2	115.1	119.6	102.4	112.6	112.6
苛性ソーダ	M	英 国	179.1	136.9	134.1	134.1	146.2	~109.6	~118.0	~113.9
レヨンパルプ	Q	カ ナ ダ	123.4	116.8	115.4	115.4	115.4	118.5	~118.0	~118.5
大豆原油	M	米 国	121.0	182.9	175.0	185.3	164.4	109.5	155.4	155.4
生ゴム	M	シンガポール	115.1	115.0	113.7	110.9	100.0	109.5	109.5	109.5
原皮	M	米 国	172.3	149.4	162.8	138.9	136.3	~111.0	~111.0	~111.0
卸売物価指数	{	米 国	141.0	136.0	133.7	133.4	134.2	129.2	112.3	126.9
	{	西 独	130.8	126.1	121.3	122.5	121.7	103.4	100.7	106.5
								125.3	121.8	137.5
								~121.7	~115.0	~129.1
								134.6	134.4	—
								122.8	123.5	—

解 説

5月中の海外主要商品相場は、鉄鋼が依然堅調を示したほかは、ゴム、錫が統落、小麦、砂糖、大豆油、皮革等が何れも反落を示す等総じて軟調裡に推移した。

一方わが国では、鉄鋼が益々騰勢を強め、また化肥、木材等が堅調を示した反面、繊維品の反落、銅の軟化、雑穀の騰勢一服等がみられたが、軟落したのもも高値訂正の域を出ず総じて市況の基調は底固く推移した。このため国際比価関係は繊維品を除き概して僅かながら悪化した。

次に主要商品別に内外価格の動きをみるに以下の通りである。

(1) 繊維 年初来堅調裡に推移してきたわが国繊維市況は、更月後も一段と騰勢を強めたが、9日通産省の綿紡操短撤廃の発表を契機として綿糸中心に反落に転じ、月末相場は綿糸、人絹糸の前月末比10%安を筆頭に軒並み軟化、ひと頃の思惑人気は全く姿を消すに至つた。

他方海外価格は、香港綿糸、英国綿糸、伊太利綿糸の微騰、米国綿糸、香港綿布微落の外は保合とさしたる動きをみせず大勢横這いに推移した。このため国際比価関係は好転、総じてわが国の割安の幅は再び拡大するに至つた。

(2) 鉄鋼 海外市況は一段と強調を示した。すなわち英国では国内スクラップ及び輸入原料価格の上昇を理由に、鋼材国内価格を平均5%方引上げたのをはじめとして、フランスではメーカー建値の2~7.5%方引上げを決定、ベルギーも銑鉄国内価格を4ドル方引上げた。また西独も値上げを希望していると伝えられ、米国でも6月末の賃金更改に基く鉄鋼値上り予想と、ストライキに備えた備蓄買から依然強調裡に推移した。

一方わが国価格も、内外需の旺盛に加えて屑鉄の昂騰、8~9月積建値引上げ見越しの思惑人気から市中相場は海外の騰勢を上廻る全面高を示現、厚板の如きは62千円（前月比5千円高）と朝鮮動乱後の最高値を更新。また既に国際的にトップレベルにある輸出価格も、棒鋼、亜鉛鉄板の如きは更に2弗方の騰貴を示した。このため建値でみた比価関係は好転したものの、相場の実勢では割高の幅をやや拡大した。

(3) 非鉄金属 海外市況は、銅が増産の一方自動車の減産、実需筋の在庫圧縮等が響いて軟化、市中相場は米英共に前月末比1割強の急落、米国一貫精錬業者の建値も早晚引下げが予想されるに至つた。また錫も若干の追従安を示したが、その他は概ね前月末と保合つた。

一方銅の国内価格は、海外急落を映じて市中相

場、山元平均販売価格共軟化を示したが、その下げ足は、3~4%と小幅にとどまつたため、市中相場でみたわが国の割高幅は一段と拡大した。この外わが国では錫の建値引下げ、アルミの輸出圧延向特価（7~9月分）引上げが行われたが、共に海外相場に追随したもので、いずれも比価関係に格別の変化はみられない。

(4) その他の商品 硫酸、苛性ソーダ、レーヨンパルプなど化学製品は内外価格ともに保合で比価関係に変化はなかつた。またセメントは輸出価格

が内外とも保合ながら、市中価格ではわが国価格が新規設備の稼動による生産増並びにコスト・ダウンから微落したのに対し、海外は横這いで比価関係は僅かながら好転。他方大豆原油は、欧州の冷害が当初の予想より軽いとの情報から海外が訂正安を示したのに対しわが国は保合、ゴムも海外相場がわが国より大幅に下落、原皮も亦海外の軟化に対し、わが国は微騰を示したため、これらの比価関係はいずれも僅かながら悪化した。

日 誌 (昭和31年5月)

日	国	内	外	
9日	○通産省、綿紡績に対する勧告操短を7月から廃止と決定	21日	○貸付信託の配当率引下げ実施【5年もの年7分3厘（現行7分8厘）、2年もの年6分6厘（現行7分1厘）】	
11日	○本行政策委、政府短期証券公募に伴い本行の同証券売買方式の変更を決定 ○本行政策委、購蔵手形に対するスタンプ手形制度適用取り止めとこれに伴うスタンプ手形制度の廃止を決定	23日	○興銀、協和両行増資決定	
15日	○政府短期証券初公募	29日	○「繊維工業設備臨時措置法」成立 ○日台貿易計画調印	
16日	○大蔵省、LUAの廃止を通告 ○「百貨店法」成立 ○「下請代金支払防止法」成立	30日	○日本・フィリピン間貿易及び金融協定を8月末まで3カ月間延長に決定	
17日	○本行政策委、連合王国通貨表示の手形を引当とする外国為替引当貸付の利子歩合日歩1銭3厘5毛を日歩1銭3厘に変更実施	31日	○本行政策委、ドイツ連邦共和国通貨表示の手形を引当とする外国為替引当貸付の利子歩合日歩1銭2厘5毛を日歩1銭5厘、ドイツ日本特別決済勘定決済にかかるアメリカ合衆国通貨表示の手形を引当とする同利子歩合1銭2厘を日歩1銭4厘5毛に変更実施 ○昭和31生糸年度における標準生糸の最高価格(230千円)、最低価格(190千円)及び最低繭価(1,400円)を決定告示	
18日	○大蔵省、短期業者を証券取引法上の金融機関に指定 ○東証、株式売買手数料引下げ実施			
	海		外	
8日	○国際綿花諮問委員会年次総会開催(於ワシントン) ○西ドイツ、外貨集中制の廃止および居住者の海外証券取得の自由化を発表 ○日中民間漁業協定の1年延長議定書に調印(於北京)		○韓国、大統領副大統領選挙を実施、大統領に李承晩三選	
9日	○日比賠償協定調印(於マニラ)		18日	○グアテマラ、6月1日以降の西独商品輸入禁止を発表 ○西ドイツ、レンダー・バンク公定歩合を従来の4.5%から5.5%に引上(19日実施)
14日	○1956年度ソ連国民経済発展国債320億ルーブルを発行 ○ソ連政府、1957年5月1日までに兵力120万人を削減する旨発表		21日	○国際砂糖会議開催(於ニューヨーク) ○ブラジル、輸出為替改革を発表
14日	○パキスタン、第1次5カ年計画案の発表		23日	○ガット関税交渉会議終了
15日	○フランス、モレ首相、ピノー外相モスクワを訪問、ソ連首脳と会談、ソ仏共同コミュニケを発表(19日)		28日	○アイゼンハワー大統領、新農業法案に署名 ○在印仏植民地返還最終協定調印
			29日	○本年度日台貿易計画調印(於台北) ○日中民間貿易協定延長決定(1年以内に新協定を結ぶ条件付)